

23年度 一般会計予算は 8,464億円

前年度比 **+235億円**



23年度予算のポイント

- 3年連続で前年度予算を上回る規模
- 市議会議員と市長の選挙が控えているため、**継続的な事務や事業に関する経費を中心に編成**（骨格予算）

※政策的な判断が必要な事業についての予算は、4月10日（日）の統一地方選挙の後、あらためて編成されます

市税 **+37億円**

個人市民税が減少する一方、法人市民税が増加し+1.4%

国庫支出金 **+251億円**

生活保護や子ども手当、障害者自立支援などの経費の増加により+16.2%

歳入

市税
2,754億円

地方交付税
969億円

国庫支出金
1,792億円

市債
763億円

諸収入など
1,230億円

総額
8,464
億円

地方譲与税・地方特例交付金・道交付金など 365億円

分担金・負担金・使用料・手数料 234億円

道支出金 305億円

繰入金 52億円

保健福祉費 **+266億円**

生活保護や子ども手当などの増加により+9.7%

経済費 **+16億円**

中小企業への融資制度の新設などにより+1.7%

土木費 **+30億円**

市営住宅の建設費や市有施設の改修費の増加により+4.0%

その他
112億円

歳出

保健福祉費
3,003億円

経済費
982億円

土木費
775億円

公債費
960億円

諸支出金
905億円

職員費
950億円

総額
8,464
億円

環境費 156億円

教育費 341億円

環境費 **-23億円**

ごみ収集費の減少や篠路清掃工場の廃止により -12.8%

公債費 **-49億円**

市債の元金や利子の減少により -4.9%

職員費 **-37億円**

手当の改定や退職者の減少などにより -3.8%

23年度予算の 重点分野はこちら

子ども
子育て

高齢者
障がい者

地域経済
雇用

札幌の
魅力向上



次のページからは、
具体的な取り組みを
見ていこう！

でも、歳入は限られているから、やりくりはとても厳しいんだ。節約できるところは節約して、市民の暮らしや札幌の経済を支える取り組みに力を入れていくよ



生活保護や子ども手当などの福祉に掛かる費用がずいぶん増えているのね